レジメン登録申請書

診療科	血液内科	申請医師		提出日	2021年 8月 15日
レジメン名称	ベスポンサ				
対象疾患・ステージ等	再発または難治性のCD22陽性急性リンパ性白血病				
適応の有無	☑ 保険適応あり　☐ 保険適応なし				
入院実施による算定方法	☑ DPC包括対象　☐ DPC包括対象外（出来高算定）　（薬剤師が診療情報士に確認する）				
本治療の位置づけ	再発または難治性のCD22陽性急性リンパ性白血病に対する救援療法として使用される。国際共同第Ⅲ相試験で従来の化学療法を上回る治療成績が得られており、若年者においてはその後の造血幹細胞移植への橋渡しをする治療としても使用されている。				
使用予定日	2021年8月16日				

治療内容	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール											
						1日目	2日目	日目	8日目	日目	日目	15日目	日目	日目	日目	週目	週目
	Rp 1	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	100mg	15分	点滴静注	●			●			●		1サイクル目（原則21日間）及び寛解が得られない場合の2-6サイクル目　（各サイクル28日間）			
		生食	100mL														
	Rp 2	イノツズマブ　オゾガマイシン	0.8mg又は0.5mg/m2	1時間以上かけて	点滴静注	●（0.8mg /m2）			●（0.5mg /m2）			●（0.5mg /m2）					
		注射用水　溶解用	4ml/V														
		生食	50ml														
		【寛解】															
	Rp 1	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	100mg	15分	点滴静注	●			●			●		投与2－6サイクル（各サイクル28日間）			
		生食	100mL														
	Rp 2	イノツズマブ　オゾガマイシン	0.5mg/m2	1時間以上かけて	点滴静注	●			●			●					
		注射用水　溶解用	4ml/V														
		生食	50ml														

総投与時間	
血管外漏出時のリスク	非炎症性抗がん薬
（備考）調製時・投与時の注意点など	1バイアルにつき日局注射用水4mlで溶解、調整後溶液:濃度0.25mg/mLから必要量採取し、輸液量約50mLとなるように生食に混注。希釈後速やかに使用できない場合は室温又は凍結を避け、2～8℃で遮光保存。溶解から投与終了まで8時間以内とし、遮光にて投与。 50ml/hrの投与速度で1時間かけて投与。
1サイクル期間	原則21日間（寛解が得られた場合は28日間まで延長可）
総コース数	6サイクル